

平成 23 年 8 月 28 日

10:30～12:00

## 23 年度横浜市総合防災訓練

瀬谷区上瀬谷町 米海軍上瀬谷通信施設

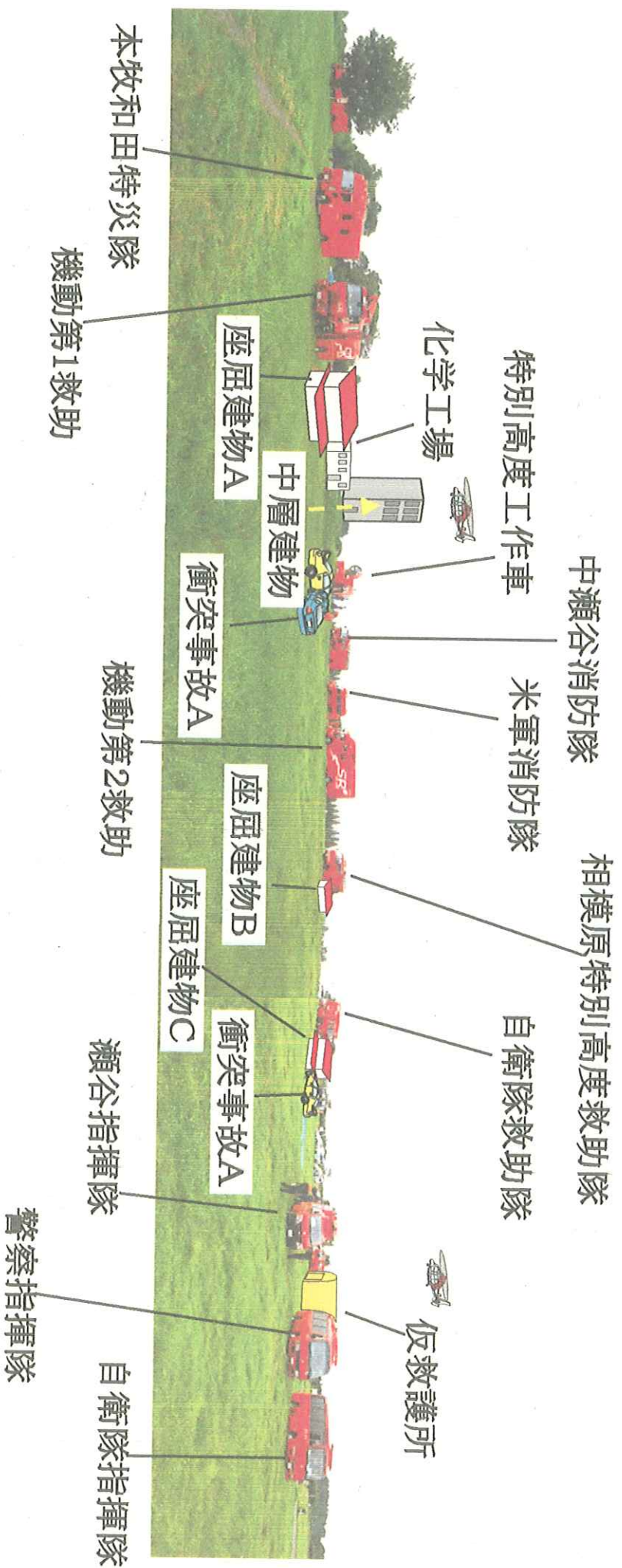
### 1 訓練想定

『相模トラフを震源とするマグニチュード 7.9、市内で最大震度 7 の南関東地震が発生し、各地で甚大な被害が発生している。瀬谷区においても地震による建物の倒壊や火災、道路では多重交通事故により負傷者が多数発生している。』という想定のもと、防災関係各機関等が一堂に集結、連携して避難誘導、消火活動、救出活動及び応急救護活動を実施します。

### 2 参加部隊等

- (1) 日本赤十字社神奈川県支部
- (2) YMAT・聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
- (3) 神奈川救助犬訓練士協会
- (4) 災害ボランティアバイクネットワーク
- (5) 陸上自衛隊第 31 普通科連隊
- (6) 横浜海上保安部
- (7) 神奈川県警察・瀬谷警察署
- (8) 米海軍消防隊・航空隊
- (9) 相模原市消防局
- (10) 瀬谷北部町内連合会
- (11) 瀬谷区役所
- (12) 瀬谷消防団
- (13) 消防局
  - 瀬谷消防署
  - 中消防署
  - 緑消防署
  - 都筑消防署
  - 戸塚消防署
  - 横浜ヘリポート
  - 特別高度救助部隊

# 訓練会場俯瞰図(最終状況イメージ図)



## 平成 23 年度横浜市総合防災訓練「緊急交通路確保・道路啓開訓練」概要

### 1 実施日時

平成 23 年 8 月 28 日（日）午前 9 時から（約 2 時間）

### 2 実施場所

瀬谷区瀬谷町 4125-11 先 細谷戸公園外周道路

### 3 訓練想定

南関東地震（相模湾）を震源とするマグニチュード 7.9、市内最大震度 7 の地震が発生し、緊急交通路上に交通事故車両や倒木、瓦礫、街路灯などが支障となり通行不能となっているとの想定で、緊急交通路確保及び道路啓開訓練を実施します。

### 4 訓練内容について

#### 【緊急交通路確保訓練】

#### (1) 規制、検問所の設置

緊急交通路と指定されたと想定し、瀬谷警察署による交通規制を行い、交通検問所を設

#### (2) 「標章」、「確認証明書」の交付手続き

#### 【道路啓開訓練】

#### (1) 交通事故車両からの負傷者救出

交通事故車両の中に閉じ込められている負傷者を瀬谷消防署（団）が救出する。

#### (2) 交通事故車両、倒木の移動及び撤去

建設作業隊及び土木事務所は、倒木、街路灯の切断後、瓦礫等除去を行い、事故車両を吊り上げるための玉掛けを行う。

#### (3) 交通事故車両の車両積載、移動

建設作業隊が玉掛けした車両を神奈川重機組合のクレーン車により吊り上げ、車両（建設作業隊）に積載、移動する。土木事務所は、道路損傷状況を確認し通行可能か判断する。

#### (4) 規制解除広報

瀬谷警察署パトロールカー及び土木事務所パトロールカーにより広報を実施しながら規制解除。

### 5 訓練参加機関と主な役割

#### (1) 瀬谷警察署（5 名程度）

交通規制、検問（2 台）、パトロールカーによる規制解除広報

#### (2) 横浜建設業協会（30 名程度）

倒木、瓦礫、街路灯等の撤去、車両への玉掛け、事故車両積載による移動（2 台）

#### (3) 神奈川重機組合（2 名程度）

クレーン車利用による車両吊り上げ（1 台）

#### (4) 消防団（10 名程度）

車両からの負傷者救出

#### (5) 瀬谷土木事務所（20 名）

現場確認と関係機関連絡、被検問車両

## 道路啓開訓練スケジュール（確定版）

時間	事 項	参加団体					
		瀬谷警察署	瀬谷土木事務所 (土木地区隊)	横浜建設業協会 (作業隊)	神奈川重機組合 (作業隊)	救助部隊	
7:00			会場整備開始 本部設営開始				
7:15～	開 場	車 両 搬 入	事故車両搬入	車 両 搬 入	車 両 搬 入	車 両 搬 入	
7:45	集 合	本部テント前に集合					
	訓練内容の確認	訓練及び準備手順確認（土木副所長、道路係長）					
8:00		機材配置→車両整列 開始					
8:30	訓練前挨拶	土木事務所長より訓練に際しての挨拶					
		瀬谷警察署交通課長より挨拶					
8:55		各自、担当持ち場へ移動開始。					
9:00	訓練開始		土木事務所長 訓練開始合図				
		訓練実施					
10:30	訓練終了		土木事務所長 訓練終了合図				
10:45	訓練終了挨拶 ・記念撮影	本部前集合 横浜市道路局長より講評・土木事務所長終了挨拶 記念撮影					
11:00	片付け	各持ち場の片付け					
11:30	閉 場	完全撤収					

## 参考資料

消防局緊急対策課より

### 平成 23 年度 第 32 回九都県市合同防災訓練（横浜市総合防災訓練）について

#### 【目 的】

災害対策基本法及び第 32 回九都県市合同防災訓練実施大綱に基づき、東日本大震災、その他の大規模自然災害等の教訓を生かした訓練を実施します。

#### 【実施日時】

平成 23 年 8 月 28 日（日） 午前 9 時 00 分～正午まで

#### 【実施場所】

上瀬谷通信施設、三ツ境小学校、南瀬谷小学校、瀬谷さくら小学校、東野中学校、細谷戸公園周辺

#### 【参加機関】

裏面参照

#### 【訓練内容】

実 施 内 容	実 施 場 所	訓 練 概 要
「救助・救出訓練」	上瀬谷通信施設	仮設建物等からの救助・救出訓練
「横浜市総合防災訓練」	三ツ境小学校	応急給水訓練・ペット対策訓練 他
	南瀬谷小学校	負傷者トリアージ訓練 他
	瀬谷さくら小学校	災害救助犬搜索訓練・仮設トイレ他
「物資集配拠点訓練」	東野中学校	救援物資搬入・搬出訓練
「緊急交通路確保道路啓開訓練」	細谷戸公園周辺	緊急輸送路の確保、障害物撤去

#### 【事務分掌】

◇ 横浜市総合防災訓練の事務局は消防局緊急対策課となります。ただし、地域型訓練（横浜市総合防災訓練）における地域及び各局派遣依頼等の調整は、通常地域防災拠点運営訓練と同様に瀬谷区役所が対応します。

## 訓練参加機関一覧

国・県の機関	陸上自衛隊第 31 普通科連隊、 <u>神奈川県警察本部</u> 、 <u>瀬谷警察署</u> 、 <u>横浜海上保安部</u>
横浜市行政機関	<u>瀬谷区役所</u> 、 <u>瀬谷土木事務所</u> 、道路局、文化観光局、水道局、政策局、健康福祉局、資源循環局、教育委員会事務局、消防局、
在 日 機 関	在日米海軍厚木航空施設
指定公共機関	東日本電信電話株式会社神奈川設備部 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ神奈川支店 東京電力株式会社神奈川支店 東京ガス株式会社横浜支店 日本赤十字社神奈川県支部 日本通運株式会社横浜支店 指定地方公共機関 社団法人横浜市医師会・瀬谷区医師会 社団法人横浜市薬剤師会・瀬谷区薬剤師会 社団法人神奈川県トラック協会
指 定 機 関	<u>社団法人横浜建設業協会</u> <u>神奈川建設重機協同組合</u> 横浜市エルピーガス協議会 横浜市アマチュア無線非常通信協力会 災害ボランティアバイクネットワーク関東神奈川支部 社団法人神奈川県自動車整備振興会 赤帽首都圏軽自動車運送協同組合 神奈川県支部
市民参加組織等	各地域防災拠点運営委員会 瀬谷消防団 特定非営利活動法人救助犬訓練士協会 特定非営利活動法人神奈川救助犬ネットワーク 神奈川県災害ボランティアネットワーク 瀬谷区災害ボランティアネットワーク 企業・団体等 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
学 校	三ツ境小学校 瀬谷さくら小学校 南瀬谷中学校 東野中学校

振替 - T/P 太陽